

【プレスリリース】

「ぱちんこ広告動態調査2025年版」の発表のご報告

2026年1月8日

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会

<http://paa.or.jp/>

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会（事務局/東京都千代田区、代表/岡林克彦、以下PAA）では、2020年から継続調査を行っているぱちんこ広告動態調査の2025年版を発表しました。

PAAではぱちんこ産業の広告動向と意識を明らかにし、産業発展の記録を残すことを目的として、パチンコホールとPAA会員の広告・メディア企業にアンケートやヒアリングなどの方法を用いて調査を行いました。

当報告書では、第I部ホール調査篇「ホールを対象とした全体的な量的なアンケート調査」と、第II部事例調査篇「特定の事例を取り上げた質的な調査」についてレポートしました。

ホールへのアンケートは、PAA会員の株式会社サミーネットワークスの協力を得て、777ECサイト上で、2025年8月15日～9月23日を回答期間とし、294件の回答を得ました。

ホールに向けては「実施している広告宣伝・販促で最も重要視しているもの」や「広告宣伝費・販売促進費について」など13の問いを設け、現状の取り組みや課題感の浮き彫りを図りました。結果、現在は広告宣伝や販促といった区分よりも「プロモーション」という大きなくくりで表現するのが適するような活動が展開されていました。具体的には、ホール個別のテレビCMなどの出稿よりも、SNSを中心に様々な手法や企画が組み合わせられ、同時に店内での装飾や演出が実施されています。

第II部事例調査篇では、「KIBUN PACHI-PACHI 委員会の広告戦略」と題して、同委員会担当者へのインタビューから2023年のスタート段階と2025年の取り組みとの比較を簡潔にまとめました。

詳細は「[ぱちんこ広告動態調査2025年版](#)」をご参照ください。

今後も広告・宣伝の研究を通して業界発展に寄与してまいります。引き続きご協力賜りますようお願いいたします。

【調査の実施概要】

- ・調査対象： パチンコホール企業
 - ・調査対象期間： 2025年8月15日～9月23日
 - ・調査方法： 株式会社サミーネットワークスの協力を得て、777ECサイト上で実施
- ※ぱちんこ広告動態調査2025年版は[こちら](#)からダウンロードいただけます。
- ダウンロード可能期限 1月23日(金)

以上

【一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 概要】

2016年5月27日設立。岡林克彦理事長。1.ぱちんこ業界の諸問題に積極的に関わりを持ち、広告に関して対応及び意義を浸透させる 2.ファンとぱちんこ業界をつなぐパイプとして、ファン拡大に寄与する 3.広告論理の理解向上と広告の信頼性の向上を目指す、の三つを目的とし、ファン向けメディア、広告会社などが参加し、様々な活動を行っている。 会員企業79社（2026年1月現在）。

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 広報担当：佐藤 MAIL: pr@paa.or.jp
〒111-0041 東京都台東区元浅草 1-19-9 サンポービル 4F TEL: 03-6426-2867